

京都の海で漁師になる

京都府漁業者育成校

# 「海の民学舎」

UMINOTAMIGAKUSYA

第7期  
漁業研修生  
募 集

海の民学舎運営協議会

京都府・京都府漁業協同組合 京都府信用漁業協同組合連合会  
(公財)京都府水産振興事業団 舞鶴市・宮津市・京丹後市・伊根町





## 募集人員

### 及び対象者

**10名**

概ね40歳未満で、  
研修後は府内に定住して  
漁業に従事される方

## 研修期間

**2年**

令和3年4月から2年間

## 授業料

年間授業料

**118,800円**

府内で漁業就業の場合は  
返還制度があります

## 募集スケジュール

|              | 願書受付(消印有効)                    | 選考試験          | 発表           |
|--------------|-------------------------------|---------------|--------------|
| 府立海洋高校<br>推薦 | 令和2年<br>9月1日(火)～9月18日(金)      | 令和2年9月25日(金)  | 令和2年10月5日(月) |
| 一般           | 第1回 令和2年<br>9月1日(火)～10月16日(金) | 令和2年10月29日(木) | 令和2年11月5日(木) |
|              | 第2回 令和3年<br>1月5日(火)～2月5日(金)   | 令和3年2月18日(木)  | 令和3年2月25日(木) |
|              | 第3回 令和3年<br>2月25日(木)～3月8日(月)  | 令和3年3月12日(金)  | 令和3年3月18日(木) |

※第2回、第3回は、それまでの選考で定員(10名)に満たない場合に限り実施します。

漁協などの漁業団体はもちろん、京都府と地元市町が、  
研修から就業・定住までを強力にバックアップします。



## 海の民学舎の特徴

### 充実の研修内容

- 漁業就業に必要な知識と技術を基礎から応用まで各分野のエキスパートがわかりやすく丁寧に指導します。
- 水産物の加工や流通販売などの6次産業化を視野に入れた研修プログラムも用意しています。
- 就業時の漁村への移住、定住を見据えた研修を行います。

### 研修及び生活面の支援

- 研修期間中の住居として、専用宿舎や近隣の住居を紹介します。
- 慣れない土地での生活不安をサポートします。

### 研修後のフォロー

- 研修後も学舎修了生として、漁業技術から経営まで幅広くサポートします。
- 就業、住居の確保、組合員資格や漁船・漁具の取得を強力に支援します。





## 1 年目



漁業や水産研究のエキスパートによる講義・実習により  
漁業の基礎的な知識と技術を習得します。

### ◆基礎研修

**講義等** 府漁業の特徴、漁協制度、資源管理型漁業、栽培漁業、  
水産生物、海洋環境、漁業ICT技術などの研修。  
漁業に必要な資格も取得(小型船舶操縦士免許等)。

**実習** 定置網、底びき網、トリガイ・イワガキ養殖等、府内の漁業  
現場でプロフェッショナルの直接指導による体験研修。



トリガイ養殖実習

### 研修中 の支援

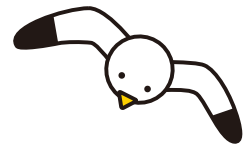
要件を充たす方は、次世代人材投資(準備型)  
事業により、基礎研修中に支援が受けられます。  
(最大1年間、月額12.5万円)



かご漁業実習



漁獲物選別実習



## 2 年目

漁村に定住しながら、現地研修先で漁業の実地研修を  
継続し、漁業技術の向上に努めます。  
また、集合研修などに参加し、漁業者になるための  
更なる知識や漁業技術などを学習します。

◆**現地研修** 【主な漁業：定置網、底びき網、釣延縄、トリガイ養殖】  
研修希望先と受け入れの調整ができた漁業種で、研修を実施。

◆**集合研修** 漁村定住の留意事項など

◆**府や漁協が開催する各種研修会** 魚の活締め技術や養殖技術など

### 研修中 の支援

研修先の漁業経営体から給与が支払われます。

### 授業料 返還制度

研修修了後に府内の漁業に5年間継続して従事(経営を含む)  
した場合は、授業料の返還を受けることができます。

●詳細は、水産事務所「海の民学舎」係までお問い合わせください。





網作りの実習で自作した  
ハンモックです。



定置網漁業実習

カリキュラムで色々なことが学べて、  
毎日が新鮮で刺激的でした。

2年間の研修で、漁業の基礎や技術を  
身につけることができて良かった。

漁村での実習や現地研修で色々な人の  
話を聞き、就業の参考になった。

学舎は、  
どうでした？

仲間が各地域にいるため、漁法の勉強  
や情報交換などができて心強い。

感想

状況

海の民学舎 修了生

今、  
何してる？

第1期生から第4期生が  
研修を修了し、希望地の  
漁村で頑張っています。

漁協組合員資格を取得して、漁船や  
漁具を入手し、個人で漁業経営を開  
始している方もいます。



お問い合わせ

京都府水産事務所「海の民学舎」係

●受付時間・午前8時30分～午後5時15分(土曜・日曜・祝祭日は休み)

〒626-0052 京都府宮津市字小田宿野1029-3

TEL 0772-25-3030 FAX 0772-25-1532

e-mail: info@uminotamigakusya.jp

海の民学舎

検索

